



# カブだより 11月号



戸田一団 カブ隊のみんな！とうとう11月になりました。今年もあと二月になりましたね。やり残したことはあとの2か月で終わらせましょう！

やり残したことは！「カブブック」です。年内での完成を目指してとりくみましょう。

11月の集会は野外料理とクリスマス会の準備&練習です。寒くなってきて温かい食べ物おいしい季節になりました。

温かい食べ物とは？これが集会のヒントです。

クリスマス会はみんなの工夫を凝らした劇を楽しみにしています。今年はコロナの影響もなく団全体でクリスマス会が行えます。

少し緊張するかな？団全員の前で劇をしますよ。がんばってください。もちろんリーダーの出し物もあります。楽しみにしてください。

## 11/5 組集会

- し 東部福祉センター
- か 同じ場所
- も カブセット
- 千 隊チーフ

## 11/12 隊集会

- し 9:30 道満グリーンパーク
- か 14:45 同じ場所
- も 食器セット、ハイキングセット、椅子
- 千 隊チーフ

## 11/26 組集会

- し 西武福祉センター
- か 同じ場所
- も ハイキングセット (晴のみ)
- 千 隊チーフ

## 11/4 BSAネイキャンプ

- し 5:45 戸田公園駅改札前
- か 21:45 同じ場所
- も カブセット、SUICA
- 千 団チーフ

### BSAとは

Boy Scouts of America  
ボーイスカウトアメリカ連盟  
のこと

## BSAができた由来 (漢字が読めない場合は保護者に読んでもらいましょう)

1909年の秋のことでした。イギリスの都ロンドンに、この日も一日中濃い霧に包まれていました。

アメリカのイリノイ州シカゴからロンドンにきた出版業のウィリアム・ボイス氏は、市の中心部で、ある事務所を探していましたが、道がわからなくて困り果てていました。そのとき霧の中からひとりの少年が近づいてきました。「何かお役に立つことがありますか？」と少年は言いました。

事務所がわからなくて困っていることがわかると、少年は先に立って、その事務所までボイス氏を案内しました。

ボイス氏はアメリカ人の習慣で、少年にチップをあげようと、ポケットに手を入れました。しかし、ボイス氏がチップを取り出す前に、少年は勢いよく右手を挙げて敬礼をしました。「僕はボーイスカウトです。今日も何か良いことをするつもりでいました。お役に立ててうれしいと思います。スカウトは他の人を助けることで、お礼はもらいません。」と少年は言いました。少年からボーイスカウトのことを聞いたボイス氏は、用事を済ませてから、少年にボーイスカウトの本部まで案内してもらいました。ボイス氏が少年の名前を聞く前に、少年はもう姿を消していました。イギリスの本部でボーイスカウトのことを詳しく調べたボイス氏は、アメリカに帰って大統領のタフト氏などに話をし、やがて、アメリカでボーイスカウト運動がはじめられたのです。

その後少年の事を誰も知りません。しかし誰も知らないこの少年の小さな善行が、アメリカのたくさんの少年に、ボーイスカウトを伝えるものになったのです。